

その「物語」、の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.112

田中 康夫



たなかやすお ●56年生まれ。作家。'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選、1期務める。
【公式ブログ】 <http://tanakayasuo.net/>



Ya'ssy

官僚支配の“お上”が今日まで続く 日本を象徴した新国立競技場案

今週の逸品



黒豚キムチ鍋 2205円

十数年前から僕も訪れるも未だ把握しきれぬ程に豊富な品書きで知られる。事前にHPで要チェック。写真は黒豚キムチ鍋。抗老化=アンチ・エイジングが命の相方♀と出掛けの際に財布に余裕があれば薬膳黒炎鍋 (4515円)を是非。白金豚の薬膳ポッサム(1890円)も推奨。広い店内故に望むらくは分煙の導入を。ロンドン五輪の“智慧”も紹介する横文彦氏の提言・卓見は日本建築家協会HPで全文閲覧可能。必読。

【雑草家】東京都港区南青山4-1-15 アルテカベルテ プラザB1 ☎03-5410-3408
毎月~土17:30~25:00(LO24:00)、日祝17:30~23:00(LO22:00) 無休 <http://www.zasoya.com/>

illustration by Hajime Anzai



活字や映像や音楽は、読みたく・観たく・聴きたくなければ、自分の意思で回避が可能です。他方で景観は、目が不自由でない限り、否応なしに視界の中に入って来ます。建築家に「社会性」が求められる所以です。

神宮外苑の歴史的文脈の中で考える」が急速な勢いで人口に膾炙しているのも、「日本を変えたい、と思っ。新しい日本をつくりたい、と思っ」からこそ、氏の指摘に共感する向きが多い現れでしょう。

先ずの東京五輪で誕生の国立代々木競技場が敷地9・1haに1万5千人収容なのに対し、この度の新国立競技場は敷地11・0haに8万人収容が設計条件で、最優秀賞のイラク生まれ・イギリス育ちザハ・ハデイド女史が、首都高とJR線を「無造作に飛び越えた」提案

を行ったのも偏に、前者の8倍も床面積を確保する為。1967年から30年余りを経て完成に至った代官山ヒルサイドテラス設計者として知られる氏は、渋沢栄一翁らの請願を受けて天皇崩御の翌年に鎮守の社として内苑の明治神宮を、他方で広く市民に開放された公園として東京都風致地区指定第一号の外苑が造営された歴史から説き起こします。

「巨大構造物は必ずしもそこに住む者、通過する者にとって親しまれ、愛される物であるとは言えない」が故に「新国立競技場の様な巨大な施設には充分なゆとりのある敷地が与えられている事が望ましい」。ゆとりを建物周縁に持つ事は、様々な感情のバッファー・ゾーンの役目」で人間の五感と建築との関係のあり方を示す重要な指標」だと氏は述べます。

紀元前6世紀に建設され、2004年アテネ五輪でも使用されたバナティナイコ競技場が既に紀元前2世紀の改修時に収容人員5万の施設だった史実と、他方で「アラブの春に於ける広場の役割を最近目撃してきた」記憶も踏まえ、「広場のゆとり」とは本来、「施政者の市民に対する信頼が存在し、換言すれば市民社会が既にそこに成熟していた事を物語る」のだと。而して、5つの「国際的な建築賞の受賞経験」を応募資格に掲げた「今回の国際コンペ」は、「市民社会を経験する事なく一足飛びに近代社会に突入」し、「封建社会の武士が構成した「お上」に代わって官僚の支配する「お上」が今日まで続いている」日本を象徴し、それは「シドニー・オペラハウスもポンビドゥー・センターも当時無名に近かった建築家達が創った20世紀建築の代表作」とは対極に位置するとも隠喩するのです。

「雑草家」は外苑から至近「キラ一通り」の韓国薬膳料理店。訪れる度、その「辛みの屹立」こそ今の日本に必要と痛感させます。